



Peaceful Partners Community

Peaceful Partners Community 通信 Peace since 2009

vol. 10

2018年8月発行

<http://www.h-sunrise.com/ppc/>

発行元 ■ Peaceful Partners Community(芳洋会後援会) 住所 ■ 東京都西多摩郡日の出町平井3076 ひのでホーム内 PPC事務局 電話 ■ 042-597-2021(代) FAX ■ 042-597-1973 e-mail ■ info@h-sunrise.com



■元気一杯に肩を組んで！～新入職員オリエンテーション～

CONTENTS

2 会長挨拶

フィリピンの少女
ダイアナさんへの支援を続けてきました

3 サンライズひのでだんちオープン

4 ハートワークフェア2018 開催 産業まつりでつながろう

5 おかげさまで好評です 『こどもランチ in ひのでホーム』 大泉西小学校との交流

6-7 喜びの声が届いています

ひのでホーム
サンライズ大泉
ひので理想郷の園
サンライズ平井っ原
サンライズ鉄心坊
サンライズむつみ橋

8 平成29年度 活動報告

平成29年度 会計報告

平成30年度 予算

パートナー継続のお願い

会長挨拶

芳洋会後援会組織
ピースフル・パートナーズ・コミュニティ(PPC)



芳洋会後援
会組織。ピースフル・パートナー
ズ・コミュニティ(PPC)

会長 和田 宏

PPC(ピースフル・パートナーズ・コミュニティ)は施設利用者会員、フレンドパートナー(在宅会員)、ファミリー・パートナー(施設入所者会員)、コミュニティ・パートナー(賛助会員)の協力により各事業所の利用者及びスタッフへの支援、地域交流や福祉活動への支援を行っています。PPC通信「Peace」を通じてPPCの活動内容や活動報告、会計報告などを会員の皆様にお伝えしてまいりましたが、早いもので「Peace」10号を発行することが出来ました。これも日ごろからの会員の皆様のご指導・ご協力の賜物と感謝申し上げます。

昨今の介護業界における求人難にもかかわらず本年会組織。ピースフル・パートナーズ・コミュニティ(PPC)は幸せな人生を実現するために、PPCは皆様と共に活動を続けてまいります。



vol.4



vol.3



vol.2



創刊号



vol.9



vol.8



vol.7



vol.6

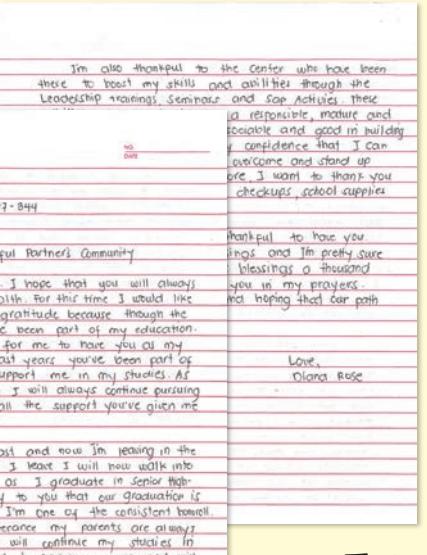


vol.5

度、芳洋会は11名の新たな人材を受け入れることが出来ました。又、8月には「サンライズ鉄心坊」の

トします。PPCの願いである利用者とその家族と職員の絆を育て、幸せな人生を実現するために、PPCは皆様と共に活動を続けてまいります。

フィリピンの少女 ダイアナさんへの 支援を続けてきました



フィリピンの少女ダイアナさんへの支援を平成20年より10年間行って参りました。ダイアナさんが今年、めでたくハイスクールの卒業を迎えた。「看護師になることが将来の夢」とぞ知り、毎年のお誕生日とクリスマスには応援の想いを込めてカードを送りました。きらきらとした目の可愛らしい7歳の少女から届くあどけない返事の手紙が、確実に将来の夢に向かって成長しました。

「お誕生日カードを送つて下さって本当にありがとうございます。本当にありがとうございました。お誕生日に受け取った一番の特別なプレゼントです。すてきな言葉を書いて下さつてありがとうございます。」

ダイアナさんからの手紙より一部抜粋

ますが一人の少女が大人になっていく過程で「人を助け、困っている誰かの役に立つ人になりたい」という想いの実現に少しでも寄り添えたとしたら幸いです。ご理解頂き、温かい言葉とともにご支援賜りました会員の皆さんにあらためて感謝申し上げます。

ていく頬もしい姿に、私たちも喜ばしい気持ちになりました。

この10年間の支援

が、ささやかではあります。この10年間の支援が、ささやかではあります。この10年間の支援

サンライズひのでだんち オープning

ひのでだんち管理者

関澤亜樹

の繋がりが薄く

かつたよ」と感謝できる時代ではなくなっています。地域の横発化、身体機能の低下に繋がる可能性が高くなっています。買い物に行けない、病院に行けないなど生活する上で困ることが多くなり、健康に暮らせない…。その状況は日常生活で困ります。地域の横発化、身体機能の低下に繋がる可能性が高くなっています。買い物に行けない、病院に行けないなど生活する上で困ることが多くなり、健康に暮らせない…。その状況は日常生活で困ります。地域の横

この紙面をお借りして、PPC会員の皆さんへお知らせさせていただきます。

平成30年8月、芳洋会では日の出町平井にあります日の出団地内に「小規模多機能型居宅介護サンライズ鉄心坊サテライトひのでだんち」を新たに開設する予定です。正式名称ですが、少し長い…。通称「サンライズひのでだんち」とさせていただきたいと思います。

世の中では「地域包括ケア」というものが推進されています。簡単にいうと認知症になつても、障がいを持つても住み慣れた地域で支えあいながら暮らし続けることができる仕組みということでしょうか。

しかし、簡単なことではありません。ひと昔前とは地域の特性も変わり「雨が降ったから洗濯物を入れておいたよ」と近所の人が取り込んでくれる、それを「ありがとう! 助



なつていく中で、逆行しているように見えますが、実際にケアの現場にいると本当に重要なことがあります。地域の横発化、身体機能の低下に繋がる可能性が高くなっています。買い物に行けない、病院に行けないなど生活する上で困ることが多くなり、健康に暮らせない…。その状況は日常生活で困ります。地域の横

なつていく中で、逆行しているように見えますが、実際にケアの現場にいると本当に重要なことがあります。地域の横発化、身体機能の低下に繋がる可能性が高くなっています。買い物に行けない、病院に行けないなど生活する上で困ることが多くなり、健康に暮らせない…。その状況は日常生活で困ります。地域の横

なつていく中で、逆行しているように見えますが、実際にケアの現場にと感じます。実際、私が担当している場面で自宅が分からず困っている高齢者に声をかけ保護してくださいました。それだけ助けられたか。しかしその対応が出来る方は少数で、困ってしまうことの方が多いのではないか。そんなときに気軽に相談できるのが福祉施設であり、今回開設するサンライズひのでだんちもその一つになりたいと思っています。

現在、運営している本体となる「サンライズ鉄心坊」は7年目になりました。地域の様々な行事に参加し日常的に関わらせていただくことが出来ています。「サンライズひのでだんち」は新たな地域での活動になりますが、同様に地域との関りを大切にし「地域で支える」ことの実現、継続に向けて、お茶を飲みながら楽しく、共に進んでいきたいと思っています。今後ともご支援のほど

ありがとうございます。皆さまのやさしさは絶対に忘れません」(2014年12月)
私は高校を卒業して次のステップへの階段を昇るといふのです。もうすぐ卒業式ですが、私は成績優秀者の一人に選ばれています。両親は、私の不屈の努力をいつも誇りに思っています。私は、大学で一生懸命勉強し、看護師になります。そしてさらに勉強を続け医師になるつもりです。皆さんの健康とゞ無事を祈り致します。いつの日か、私たちが出会える日が来ることを願っています。
愛を込めて
ダイアナ

※ダイアナさんへの支援は特定非営利活動法人「チャイルド・ファンデンド・ジャパン」の「ソボンサーシップ・プログラムを通じて行いました。



じこむきれいです。愛を込めて丁寧にひらくひらくだめつてありがとうござります。

ハートワークフェア 2018 開催



5月20日(日)、イオングンモール田の出にて今年で2回目となるハートワークフェアが行われました。子育て・障がい・高齢・医療に関わる日の出町内の福祉施設が、業種・職種をこえて集まり、イベントの趣旨に賛同して、ひのでホームも参加しました。このイベントに込められた思いは3つ。「つながる」「つなげる」「つながり」。種別の枠を超えてしっかりと福祉施設同士が手を取り合ってつながり、メディアを通しての情報ではなく、直接思いや熱意、喜びや楽しみを伝えたい。そして地域の未来を支える子どもたちが「ふくしのじゅうまつり」が催され、毎年地元の名店が軒を連ねたくさんの人でにぎわいます。ひのでホームでは「つながれ・ひろがれ・ちいきの輪 in TOKYO」のキャンペーンの一環として、地域の中の同じ特養である栄光の杜・藤香苑とともに参加しています!



つながれ・ひろがれ…? これは東京の高齢者福祉施設がお互いに協力しながら、地域によりそうためのイベントや交流会などを各地で一斉に開催する内容で会場も席がいっぱいになり、楽しくも考えさせられるトークセッションとなりました。学生や高校生も手伝いやボランティアで参加してくれたハートワークフェア。また来年の開催が楽しみです。

このうキャンペーン。だれもが安心して暮らせるまちづくりのために、地域で暮らす方々がつながり、その輪がひろがることをめざしている取組みなんです。キヤンペーンの一環として3施設並んで参加するのは一年連続。ひのでホームでは早朝から厨房で焼き上げた自慢のクロワッサンをはじめ、あつたかいポーチソーセージパイも人気でした! 藤香苑のベトナム出身介護士さん特製香味春巻きも栄光の杜のたっぷりタピオカミルクティーもすっかりお馴染みのメニューになりました。当日は学生さんがお手伝いに来てくださいました。パンの販売をしてたくさんのお客様が寄つて下さり、パンの販売を通してたくさんの地域の方とつながることができました。このつながりをもっと広げられるよう、ぜひ皆さんも遊びにいらして下さいね!

産業まつりで つながろう



一昨年度よりスタートした『こどもランチ in ひのでホーム』。今年は6月24日に開催し地域のたくさんの方にご参加いただき会場がいっぱいになりました。今秋10月28日にも二回目を開催する予定です。

最近では、所得の格差・家族構成の核家族化・地域における人間関係の希薄化など様々な事情から、地域の中で子どもや子育て世代が孤立化し、人とのつながりを感じにくく、生活の中における“生きづらさ”を感じていることが問題となっています。

この『こどもランチ in ひのでホーム』は厚生労働省が定める社会福祉法人の「地域における公益的取組」として、子育て交流ひろばの設置・ふれあい食堂の開設により、子どもや子育て世代の地域の中での孤立化を防ぎ、悩み

・おかげさまで好評です・ 『こどもランチ in ひのでホーム』



こども・子育て世代への支援・地域との交流促進を目的としています。参加者同士の交流はもちろんのこと、当日は地域で活動されているボランティアや民生委員の皆さんもご協力いただき交流の機会となりました。

毎回好評のお料理は、ひのでホーム食事サービス課がビュッフェスタイルでご用意。チョコファウンテンをはじめ子どもたちが喜んでくれるメニューが勢ぞろい! そしておなかいっぱいになつた後は日の出町内外・近隣の保育園等で働く男性保育士で結成されたローカルヒーロー「マウンテンズ」による生ライブパフォーマンスが披露されました! これには子どもも大人も大盛り上がり!ステージ前で元気いっぱいに小さな身体を音に合わせて踊っていました。

この『こどもランチ in ひのでホーム』は厚生労働省が定める社会福祉法人の「地域における公益的取組」として、子育て交流ひろばの設置・ふれあい食堂の開設により、子どもや子育て世代の地域の中での孤立化を防ぎ、悩み

平成26年より始まった大泉西小学校とサンライズ大泉との交流。敬老のお祝い会で初めて交流をはかつた当時の3年生は今年の3月に卒業を迎えました。卒業を記念して、PCも支援している水彩画クラブを中心を作成した桜の絵をプレゼントし、文字通り卒業に花を添えた後は日の出町内外・近隣の保育園等で働く男性保育士で結成されたローカルヒーロー「マウンテンズ」による生ライブパフォーマンスが披露されました! これには子どもも大人も大盛り上がり!ステージ前で元気いっぱいに小さな身体を音に合わせて踊っていました。

福利・医療・教育に関する法人・事業所がその分野を超えてつながり協力し合う風土ができる、法人内の協力はもちろん、ボランティア・民生委員、他法人・事業所による協力を願っています。

も協力頂いて開催するこの『こどもランチ in ひのでホーム』が、対象のこどもや子育て世代への支援を通じて町民全体の福祉向上につながることを願っています。

大泉西小学校との交流



交流の内容についても先輩方と話し合いました。また、生徒たちとの交流会でのプレゼントや応援団まりにて行う高齢者体験活動もPPCは継続的に支援しています。サンライズ大泉を通して地域の子どもたちが高齢者や福祉に触れ合う機会を設けることができることを協力していきます。

年々、大泉西小学校とサンライズ大泉との距離が近くなり、ご入居者の皆様と生徒たちどちらにとっても、たいへん意味のある交流になっています。これからも未来の福祉人材への種まき活動、ご入居者の生活の充実のためにPPCとしてできることを協力していきます。

喜びの声が届いています



■誕生日会



■自己満足コンテスト



■敬老会



■入居者夏祭り

敬老のお祝い会では、しつらえや長寿の方へのお祝いのお花、地域の学入居者夏祭りや、職員が力士に扮する大相撲大会ひので場所などの行事開催にあたり協賛いただいたり、敬老のお祝い会では、しつらえや長寿の方へのお祝いのお花、地域の学

入居者夏祭りや、職員が力士に扮する大相撲大会ひので場所などの行事開催にあたり協賛いただいたり、敬老のお祝い会では、しつらえや長寿の方へのお祝いのお花、地域の学

入居者夏祭りや、職員が力士に扮する大相撲大会ひので場所などの行事開催にあたり協賛いただいたり、敬老のお祝い会では、しつらえや長寿の方へのお祝いのお花、地域の学



■秋フェス



■1泊旅行

毎月のご入居者・ご家族の要望にあわせた誕生会、恒例となつたご入居者夏祭りや、職員が力士に扮する大相撲大会ひので場所などの行事開催にあたり協賛いただいたり、敬老のお祝い会では、しつらえや長

寿の方へのお祝いのお花、地域の学

入居者から大変好評をいただいています。

また、法人職員が日頃のケアの成果を工夫に富んだプレゼントで発表し、あう自己満足コンテストでは、P.P.C役員にも審査員としてご参加い

ただき、家族目線から「P.P.C特別賞」を選び表彰していた

特に地域の皆さんをお招きした「秋フェス」では、5年間のサンライズ大泉でお世話になつたパフォーマーの方々が再集合し歌や踊りで盛り上げてくださいました。100名を超える地域の方々に足を運んでいた

等へ支援をいただき、ご入居者やご家族の生活に彩りを加え、地域の皆さんとの楽しみにつなげることがで

ひのでホーム

生による演奏や昔懐かしい込んだん屋さんなど、イベント出演者への謝礼等にご支援いただきました。こ

のようなたさんのイベントはご入居者から大変好評をいただいています。



平成29年11月



えたサンライズ大泉では、5周年感謝イベントとして、年間を通して、ご入居者やご家族、地域の方々、関係者の皆様、法人内職員へ感謝を伝えるイベントが開催されました。

また、この5年間では、

サンライズ大泉

行。河口湖で富士山を見ながらの露天風呂や宴会を楽しみました。参加したご家族からは「あきらめていたことが実現した」という嬉しい言葉をいただきました。P.P.Cからは、これらイベントの開催や1泊旅行へ協賛をいただいています。

また、この5年間では、お花や絵画などのしつらえ、敬老のお祝い会をはじめとした行事、ショッピングや水彩画クラブにおけるボランティア活動

ひので理想郷の園

園児たちとの交流



認知症カフェ AN-1-YO カフェ



カフェで一息



サンライズ鉄心坊

サンライズむつみ橋



3月15日

(木)に毎年恒例となつて行われ、PPCのアクティブジユニアパー

トナーである宝光保育園よ

リ計26名の園児たちが来所し、劇や歌、楽器の演奏等を披露してくれました。リラックスした雰囲気のか、共感できる立場の人々が日々のことを気がねなくおしゃべりできる場

です。「参加したら楽しかった、もつと外でなくちゃ」と毎回来てくださいる方や、お茶を飲んだあとにイオ

ン内を歩いて「久しぶりにこんな買物をした!」等々、それぞれに楽しみを見つけています。

4月から小学校にあがる園児たちだけあって、さすが年長さんといつた演技や演奏を魅せてくれました。明るく元気な園児たちの声に、ご利用者の皆様も自然と笑みがこぼれ、拍手や声援を送っていました。

どこに相談していいのか分からぬい、そんなちょっとしたことも気楽なおしゃべりのなかで解消することができます。和やかな「ミニニーケーション」でこころの負担や孤独感が解消されたり、社会との接点をつなぐ場になっています。

サンライズ平井つ原は7月31日をもちまして営業を終了しました。あたたかいで支援ありがとうございました。

園児たちには鉛筆とノートを贈りました。

サンライズ平井つ原は7月31日をもちまして営業を終了しました。あたたかいで支援ありがとうございました。



地域との交流を深めていた事業所を目指していきました。



園児たちとの交流



認知症カフェ AN-1-YO カフェ



カフェで一息



サンライズ鉄心坊

サンライズむつみ橋

地域との交流を深めて



地域の皆様が介護

について気軽に情報交換や共感を持てる場になるようにと始めたAN-1-YO カフェは第7回目を迎えました。リラックスした雰囲気のか、共感できる立場の人々が日々のことを気がねなくおしゃべりできる場

です。「参加したら楽しかった、もつと外でなくちゃ」と毎回来てくださいる方や、お茶を飲んだあとにイオ

ン内を歩いて「久しぶりにこんな買物をした!」等々、それぞれに楽し

みを見つけられています。

どこに相談していいのか分からぬい、そんなちょっとしたことも気楽なおしゃべりのなかで解消することができます。和やかな「ミニニーケーション」でこころの負担や孤独感が解消されたり、社会との接点をつなぐ場になっています。

おかげさまでパンも見事に完売!お祭りの後も地域の方々から「あのパンは美味しいかったよ、また売つてね」と大変好評でした。

また、春の八雲神社例大祭にも参加し、ご利用者の絵手紙作品を展示しました。

これからも地域の皆様との交流を深め、地域に根差した事業所を目指していきました。



平成29年度 活動報告

4月	●総代会の開催
6月	●こどもランチ ●ファミリーパートナー交流会(ひので) ●ショップ&カフェ(大泉)
7月	●ANFYOカフェ ●ひので夏祭り
8月	●サマーフェスティバル ●九州義援金送金 ●夏祭り(大泉)
9月	●敬老のお祝い会 ●ご利用者一泊旅行へ(鉄心坊) ●ショップ&カフェ(大泉) ●広報誌発行

10月	●慰靈祭 ●秋フェス(大泉) ●こどもランチ ●応援団祭り(大泉) ●大泉西小地区祭(大泉) ●大泉西小交流(大泉) ●理事会の開催 ●赤い羽根共同募金への寄付
11月	●自己満足コンテスト・晩餐会 ●フィリピンの少女へ誕生カード発送 ●日の出町産業祭(ひので)
12月	●フィリピンの少女へクリスマス・ ニューイヤーカード発送 ●大久野を明るくする会 ●THANK YOUカード 発行

1月	●あ正月しつらえへの支援 ●すもう大会(ひので)
2月	●理事会の開催
3月	●家族交流会の支援(大泉) ●園児交流会(あゆうぎ会)への支援

毎月の支援内容

誕生会への支援
バースデイカード・お祝いのあ花など
生活の潤い部分への支援(必要時)
活動費など
ボランティアさんへの支援(必要時)
フィリピンの少女への学資支援

※総代会…年一回開催

※理事会…年二回開催 (必要時開催)

平成29年度 会計報告

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで) (単位:円)

項目	計画	実績	項目	計画	実績
収入の部					
年会費			芳	ひのでホーム	720,000
ファミリーパートナー	1,047,600	1,022,400	洋	サンライズ大泉	200,000
フレンドパートナー	439,000	478,000	会	ひので理想郷の園	140,000
コミュニケーションパートナー	230,000	240,000	事業	サンライズ平井つ原	12,000
雑収入	64	5	支援	サンライズ鉄心坊	42,000
収入計①	1,716,664	1,740,405		サンライズむつみ橋・サンライズ小川	15,000
支出の部					
今年度収支差額③=(①-②)	-3,336	98,184	社会	日の出グループ	182,500
前年度繰越金④	644,195	644,195	会	練馬グループ	50,500
次年度繰越金(③+④)	640,859	742,379	の貢	その他	50,000
			献	Dちゃん(チャイルドファンド)	48,000
			事務費	260,000	300,471
			支出計②	1,720,000	1,642,221

平成30年度 予算

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで) (単位:円)

項目	金額	根拠	項目	金額	根拠
収入の部					
会 費			芳洋会事業支援	ひのでホーム	715,000
ファミリーパートナー	997,200	265名 277口 *3,600円	サンライズ大泉	200,000	
フレンドパートナー	480,000	260名 480口 *1,000円	ひので理想郷の園	140,000	事業計画による
コミュニケーションパートナー	250,000	36団体 50口 *5,000円	サンライズ平井つ原	11,000	
雑収入	5	29年度の実績と同額とした	サンライズ鉄心坊	72,000	
収入計①	1,727,205		サンライズむつみ橋・小川	10,000	
支出の部					
今年度収支差額③=(①-②)	705		社会への貢献	地域への貢献	198,500
前年度繰越金④	742,379		その他	50,000	事業計画による
次年度繰越金(③+④)	743,084		事務費	330,000	事業計画による
			支出計②	1,726,500	

パートナーご継続のお願い

会員の有効期間は入会された日からその年の年度末までとなっております。広報紙と一緒にパートナー継続のご案内をさせていただいております。みなさまからの変わらぬあたたかい支援をよろしくお願い申し上げます。

お振込先 金融機関 郵便局 普通口座

口座番号 00100-5-595090

口座名義 ピースフル・パートナーズ・コミュニティ

芳洋会後援会

Peaceful Partners Community

ピースフル・パートナーズ・コミュニティ (PPC)

会長：和田 宏

会計：神田 隆・内藤和男

監事：酒井道昭・小川浩一

理事：古谷精吾・岡橋生幸・吉村弘幸

高橋博伸・山崎幸雄

総代人：明石真弓・濱名眞志夫・佐藤清輝

鳴田和夫・木村時雄・尾崎有功

牧野幹司・三宅 真・坂下雅世

各種お問い合わせは… ひのでホーム内 PPC事務局

窓口対応時間 ■ 平日 9:00 ~ 18:00

TEL ■ 042-597-2021 (代)

e-mail ■ info@h-sunrise.com

所在 ■ 〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町平井3076

FAX ■ 042-597-1973

HP ■ <http://www.h-sunrise.com/ppc/>